



神戸バイブル・ハウス

NEWS LETTER

ニューズレター No.102

2020年10月10日発行

発行 KBH広報委員会

編集者 佐藤 耕一

一般社団法人 クリスチャンセンター
神戸バイブル・ハウス (KBH)

〒651-0086 神戸市中央区磯上通4-1-12

Tel & Fax (078) 252-1966

▶ E-mail: kobe-bible-house@maia.eonet.ne.jp ▶ http://kbh-bible.jp/

巻頭言

クリスチャンセンター
神戸バイブル・ハウス理事
セミナー委員会委員長日本キリスト改革派甲子園教会牧師
神戸改革派神学校校長

吉田 隆

神戸バイブル・ハウスの屋台骨とも言うべき「聖書セミナー」が、新型コロナウイルス感染拡大のために、今年度は4月・6月のセミナーが相次いで（来年に）延期となってしまいました。ようやく緊急事態宣言も解除され、9月最初のセミナーは大丈夫だろうと思っていた矢先、7月末から再び感染者が増加。開催が危ぶまれました。講師は、東京からいらっしゃる高年齢の雨宮慧神父。すでに予約者もあり、どうしようかと散々迷った挙句、神父に直接伺うと「コロナは怖くありません。セミナーの準備の方が怖い！」とのこと。電話口で思わず爆笑。開催を決定しました。

雨宮神父のセミナーは、例年なら70名ほどの方が部屋一杯に集うはずでしたが、会館のコロナ対策のために定員30名厳守となりました。お断りしなければならなかった皆様には、改めて心からお詫び申し上げます（なお、セミナーの録音は、講師の許可を得ましたので、バイブル・ハウスのホームページで聴くことができるようにしたいと思います）。厳重な対策をしながらではありましたが、やはりご本人がそこにおられるという“存在感”から伝わるものは、手軽なオンライン映像とは一味も二味も違うことを実感させられたセミナーでした。感謝！

16世紀の宗教改革者ジャン・カルヴァンは、次のようなことを書いています。「この人生を取り囲む災いは数え切れず、それを脅かす死も同じだけ多い。肉体は千もの病気の温床であるし、どこへ出かけても死の恐怖から逃れられない。船に乗っても馬に乗っても死と隣り合わせ。町の通りは屋根瓦の数だけ危険が待っている。家に居ても火事や盗難の心配を免れず、畑は不作の原因が満ちている。要するに、人間は生きている間中、首に剣を突きつけられているようなものだ…。ところが、ひと度、私たちが、神の摂理の光に照らされるや、それまで私たちが悩ませていた極度の不安と恐れだけでなく、いっさいの心配事から解放される」と。すべてのことは私たちの天の父の御手の中で起こる、と信じるからです。

この世に恐るべきことは山ほどありますが、真に恐るべき方が私たちの父であられるとは、何という幸い、何という慰めでしょうか！

日本聖書協会主催聖書セミナー

〔セミナー委員会〕

「聖書セミナー」2021年1月7・14・21・28日(木) ●受講料：1回500円

午後1時30分～3時30分 ※要予約(定員30名厳守)



講師

井上 智氏

(関西学院大学神学部助教)

主題

旧約聖書に見る子ども

- 1回目「導入、前提、自分史より」
- 2回目「旧約聖書の子どもの姿①
ハガルとイシュマエル」
- 3回目「旧約聖書の子どもの姿②
アブラハムとイサク、モーセ他」
- 4回目「まとめ・今後の展望」

講師からの
一言

「旧約聖書に見る子ども」という内容をテーマに、私たちが当たり前に思っていることについて改めて問い直してみたいと思います。現場と研究をつなぐお話ができればと考えています。

【プロフィール】神戸市出身。2002年関西学院大学大学院神学研究科修了、2005年博士課程後期課程満期退学。
2002年より岩手県・日本キリスト教団日語教会主任担任教師、付属幼稚園でのキリスト教保育に14年間携わる。
2016年度より関西学院大学神学部教員（旧約聖書学担当）。
2019年度より関西学院宗教センター宗教主事に就任。

参加申込み・問合せ

クリスチャンセンター 神戸バイブル・ハウス
Tel & Fax (078) 252-1966
E-mail: kobe-bible-house@maia.eonet.ne.jp

※セミナーの受付は開始時間の30分前より行います。
※録音をご希望の方は受講され、ご自分で録音されることを
おすすめします。 セミナー委員会 委員長 吉田 隆

お知らせ

以下の行事は時下の状況から、中止となりました。

- ①友の会主催 「ふれあいバザー」（通年の開催時期：11月中旬）
- ②友の会主催 「クリスマスランチ」（通年の開催時期：12月初旬）
- ③KBH支援委員会主催 「チャリティーディナーコンサート」（通年の開催時期：2月中旬）
- ④神戸市民クリスマス委員会主催 「神戸市民クリスマス」（通年の開催時期：12月中旬）
- ⑤神戸クリスマスフェスティバル実行委員会主催 「神戸クリスマスフェスティバル」（通年の開催時期：12月中旬）

KBH「キリスト教の世界」セミナー

2020年11月10日(火) 午後2時～3時30分

※約1時間の講義の後、30分ほど振り返りと交流のときを持ちます。

年間主題 「世界のキリスト教事情」

講師 李在永 日本キリスト改革派
神港教会協力宣教師

〈第3回〉宣教師が見た日本と韓国の 教会の宣教と牧会の違い



〈講師紹介〉1979年生まれ。2005年韓国外国語大学日本語科卒業。2010年総神大神学大学院で牧会学修士号を取得。伝道師、ヤンファジン教会副牧師を経て、2015年3月ソヒョン教会派遣宣教師として来日。大阪J-HOUSEに勤務。2018年から日本キリスト改革派神港教会協力宣教師。妻と子供2人。

※李先生は韓国への一時帰国後、再び来日されましたが、9月中旬まで自宅待機となり、11月にお話し頂けることになりました。

※本年度の「キリスト教の世界」セミナーでは、世界のキリスト教の課題と働きについて、講師に語っていただきます。

※ウイルス対策をして、セミナーを行います。マスク着用などご協力ください。

受講料 1講座につき 600円(KBH友の会会員は 500円)

当日の連絡等は 090-9699-7551

小笠原貞夫(携帯)まで

キリスト教の世界委員会 委員長 白井 進

第4回予告 12月1日(火) 午後2時～3時30分

南アフリカ共和国でのキリスト教の 歴史、課題、現状

〈講師〉
ステファン・ファン・デア・ヴァット
神戸改革派神学校教授



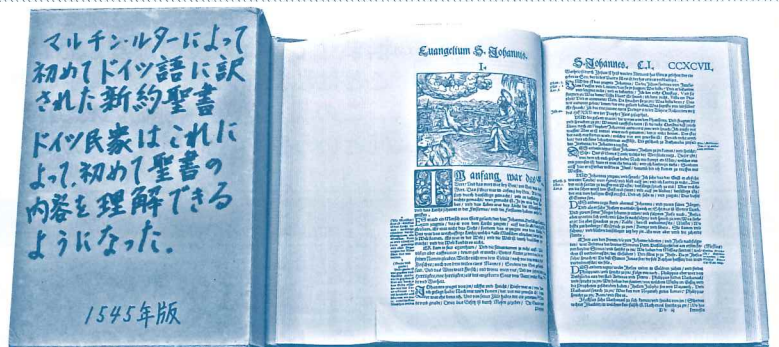
〈講師紹介〉1977年南アフリカ生まれ。ステレンボッシュ大学卒業。同大学研究所勤務の後、神学部非常勤講師として牧会学を教える。オランダとスウェーデンにも短期留学。実践神学博士。数年間南アフリカ・オランダ改革派教会牧師を経て、2009年来日。南アフリカ・オランダ改革派教会宣教師。日本キリスト改革派徳島教会(四国中会)協力宣教師。2016年4月から神戸改革派神学校専任教授(牧会ケア、牧会学担当)。改革派北神戸キリスト教会(西部中会)協力宣教師。家族は、妻リナ、長女アンリ13歳、長男コーネリアス11歳、次男ルイ9歳、三男ステファン(junior)7歳。

KBH所蔵 貴重本紹介 その4

今回は、玄関ロビーのケースNに展示の貴重本を紹介したいと思います。ここには「ルター聖書」と呼ばれる聖書が陳列されています。表題はBIBLIA GELMANICA 1545となっており、1545年に刊行されたルター聖書とわかります。また、本聖書の出版元はDeutsche Bibelstiftung Stuttgart 1967となっており、1967年に刊行されたルター聖書の復刻版であることもわかります。原本は高価ですので、当バイブルハウスではとても購入できません。

宗教改革者マルティン・ルター(1483～1546)は、ヴォルムス帝国議会からヴィッテンベルクへの帰路、ザクセン選帝侯フリードリヒ賢公の誘いによって、ヴァルトブルクに招かれます。当地で「ユンカー・イェルク(Junker Jörg)」として潜伏しつつ、ルターは新約聖書のドイツ語翻訳を開始しました。出版は1522年9月なので「九月聖書」とも呼ばれています。続いて旧約聖書(続編アポクリファを含む)も1534年に完成しています。ルターは聖書各巻の前文にその巻の神学的意義や批評も書き込んでいます。この前文はとても面白くて、例えば、「詩篇」は信仰者の心が直接伝わってくるとして激賞していますが、「ヤコブの手紙」は、良き行為を推奨することのみを述べているので、藁(わら)のような手紙だとけなしています。さすがにこの批評はまずいと思ったのか、改訂するときには削っています。ルターは決して理性だけの人ではない、情熱の人だったことが、このことからわかります。

その後数年に亘ってこの聖書は少しずつ拡張され、改稿されていきました。そして1545年、ルター自らによる最後の修正が行われました。ルターの訳したこのドイツ語聖書は、人々が親しみやすい文体や用語が用いられており、英国のキングジェームズ欽定訳が英文学に与えたのと同様、ドイツ文学にも大きな影響を与えています。その後多くの改訂が加えられながら、現在でも広くドイツ語圏で用いられています。2020.9.1(展示委員会 池田憲廣)



カトリック葬儀専門

レクイエム会

TEL (072) 728-9883

大阪府箕面市小野原東3-5-23

FAX (072) 728-9688

介護保険の相談、ケアプランの作成は無料です。
福祉・介護でのお困りのこと、ご相談ください。

**ベテルおおた
介護保険事務所**

社会福祉士 ケアマネージャー
大田 厚三郎

(日本基督教団神戸栄光教会会員、元西宮市役所職員)

〒655-0895 神戸市垂水区坂上1-2-19-103

TEL (078) 755-5260 FAX (078) 755-5261

携帯 090-9112-6357

キリスト教葬儀専門



有限会社
イースター式典社

☎ 0120-415-087 (24時間)

営業エリア：近畿2府4県・福井・三重
鳥取・岡山・徳島・香川

兵庫県西宮市上甲子園5-10-23
代表番号 0798-37-3781

http://www.easter-net.co.jp

〈結婚式〉

キリストの愛
人の愛の貴さを伝えます。

司式者 聖歌隊 オルガニスト派遣します。

(有)近畿ブライダルミッション

〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目26番47号

(財)大阪クリスチャンセンター401号

Tel 06-6766-7557

相続税/贈与税/法人税
所得税/消費税 etc.

長谷川隆史税理士事務所

税理士 長谷川 隆史
(青谷福音ルーテル教会会員)

〒657-0036 神戸市灘区桜口町2-1-26-205

TEL: 078-858-6150 / FAX: 078-858-6151

初回面談 60分 無料/要TEL予約

新築・リフォームのことなら

一級建築士事務所

株式会社 久宝工務店

〒652-0803 神戸市兵庫区大開通6丁目1-23

TEL (078) 575-0764

FAX (078) 575-0991

神戸
HOTEL 123
ホテル ワンツウリー

新時代付帯システム

【1・2・3】システム ●レギュラールーム(1~2人)

●ファミリールーム(1~3人)

1人で泊まって 2人で泊まって 3人で泊まって

¥6,200~ ¥7,700~ ¥9,200~

基本料金

ご予約・お問合せは Tel.078-272-5000
(受付時間 7:00~24:00)

不動産 売買・賃貸・管理・店舗は

本田商会

〒662-0051 西宮市羽衣町5-23

電話：0798-38-7560

FAX：0798-38-7561

神戸国際キリスト教会教会員

お気軽にご相談ください。

2019年度決算と2020年度予算

(単位: 千円)

収 入	2019予算	2019決算	2020予算	支 出	2019予算	2019決算	2020予算
諸団体賛助献金	0	0	0	会館管理費	1,800	1,800	1,800
クリスマス・イースター献金	400	736	700	会館運営費	486	307	430
感謝献金(会館利用・委員会活動他)	1,340	1,288	1,120	委員長費	80	80	80
自由献金(公告協賛他)	814	983	842	人件費	2,700	2,869	2,500
特別献金(基金・運用資金扱い)	0	10,000	0	報酬(各委員会講師謝礼等)他	237	316	338
支援献金(日本聖書協会経由)	250	713	250	旅費交通費	1,129	1,078	1,200
KBH友の会会費からの献金	3,500	2,400	3,500	一般事務費	185	372	185
KBH友の会事業からの献金				印刷費	800	617	800
KBH支援委員会からの献金	1,350	1,200	1,500	通信・電話費	830	589	830
助成金(日本聖書協会)	1,000	1,000	1,000	器具備品及び営繕費	35	219	75
預金利子	0	0	0	会議その他諸費	372	216	328
				会館公課	0	22	22
基金取崩	0	3,240		減価償却	0	324	324
前期繰越金	0	0		空調改修	0	3,240	0
合 計	8,654	21,560	8,912	基金運用資金へ充当	0	225	0
				合 計	8,654	12,274	8,912

会館利用の感謝献金やクリスマス・イースター献金は堅調で、かつ日本聖書協会経由の支援献金に大口提供者があり大幅に伸びたが、友の会および支援委員会からの献金の大幅な減少が響き、一般会計上は実質約39万円の赤字決算となり、運営資金から補填した。

また、会館維持管理積立金を取り崩し、会館の空調設備を改修する工事を実施した。

一方、某篤志家より多額の献金を頂き、将来にわたって安定した財源基盤とするための基金として計上した。

本年度は新型コロナウイルスの蔓延により、セミナーはじめ数々のイベントの中止を余儀なくされ、当初計上の種々献金予算の大幅な減額が想定されるので、広く開かれた活動を維持しつつも、経費の引き締めを図る方策を実施して行くこととしている。

先にアピールした「緊急献金のお願い」にも記した通り、今後も様々な機会を見つけて、献金のご協力をお願いすることとなる。

また、昨年度に引き続き、種々の活動を維持する新しい働き手を見つけ、育てる努力をして行く必要があると言える。(事務局長 角田正治)

クリスマスイベントのご案内

クリスマスさんびの集い2020

12月26日(土) 14:00～ 参加費 2,000円

《主催》KBH支援委員会 《共催》イベント委員会、展示委員会


特別企画として
参加者全員に
合唱専用マスクを
プレゼント

参加予約は**先着順** (概ね30～50名)

〈予約の申込み・問合せ〉

クリスチャンセンター 神戸バイブル・ハウス
TEL・FAX 078-252-1966
Eメール: kobe-bible-house@maia.eonet.ne.jp

出演予定

バイオリン 稲富友有子
ビオラ 三木 香奈
チェロ 北口 晋之
コントラバス 田中 寿代
ピアノ 堤 聡子
スピーチ 有木義岳師



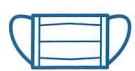
同時期開催

ミニ聖書展

12月5日(土)～1月16日(土)

パネル展示他、各国語聖書、日本の印刷聖書等関係図書の展示。

神戸バイブル・ハウスならではのクリスマス飾りつけもお楽しみに。



当館ご利用の場合にはマスクを着用の上、
入口で手指消毒にご協力ください。



 **株式会社 サンビルダー**

宅地建物取引業 兵庫県知事(12)第7311号
一般建設業 兵庫県知事 許可(般-27)第115891号

会 長 杉 浩二
代表取締役 大神 亮輔

〒651-0068 神戸市中央区旗塚通6丁目2番2号
サンビルダー55ビル
TEL(078)231-5550 FAX(078)231-1200
E-mail: sun@sunbuilder.jp

記念誌・自費出版・チラシ・
事務印刷物・ホームページ

お気軽にご相談ください。

菱三印刷株式会社

神戸市兵庫区大開通2丁目2-11

Tel(078)576-3961

Fax(078)576-2030

緊急献金のお礼

8月のニューズレター発送時に緊急献金をお願いをいたしました結果、8月末現在13名の方々より176,000円の献金を頂きました。深くお礼申し上げますとともに今後ともクリスチャンセンター 神戸バイブル・ハウスの為にお祈りとご支援を賜りますよう、改めましてお願いいたします。

理事長 中村 豊

全国各地の方々の「KBH友の会」加入のお願い

個人の方々にはKBH友の会会員証を発行します。友の会会長 久宝 実

ご協力の年会費・献金を感謝します。

(献金者名/振込順) (2020年7月～8月)

「クリスチャンセンター 神戸バイブル・ハウス」(KBH)
友の会 会 員 募 集 中

……KBHが主催する有料イベントの割引招待などの特典があります……

尚、月定会員の方は年度ごとに一回の掲載とさせていただきます。

【友の会会費】佐藤隆夫、瀬良二郎、瀬良昌子、高橋義雄、
武田多美、浜崎繁一、松田珠世、三宅重子、若山晴子

【自由献金】伊吹三樹雄、後地勇、岡康子、河内常男、河本裕三、
小島宏夫、高野名美子、田島園子、田中章喜、都倉康之、鍋谷堯爾、
三宅成典、宮坂信章、安川掬子、カトリックイエズス会、
インマヌエル姫路キリスト教会 **合計 234,000円**

特別会費一口 100,000円

賛助会費一口 A 20,000円 B 10,000円
C 5,000円 D 2,000円

郵便振替口座 00960-6-222403
加入者名 KBH友の会

KBH友の会会費等のご納入に関し、皆様の郵便貯金口座から自動引き落としさせて頂く制度があります。当初の口座確認が必要ですが、その後の手間が簡素化され、費用も安くなります。郵便貯金口座をお持ちでご協力頂ける方は、事務局までご連絡ください。

会員教会を訪ねて KBHと関わりの深い教会を紹介します。

28 | 六甲カトリック教会

〒657-0061 神戸市灘区赤松町3-1-21

TEL 078-851-2846



六甲カトリック教会(外観1)

六甲カトリック教会は、麴町教会【聖イグナチオ教会】(東京:四谷)、山口カトリック教会(山口市)、祇園教会(広島市)とともに、カトリックの男子修道会であるイエズス会が運営する教会です。

イエズス会は、1937年に、自らが運営する日本で最初の中等学校である六甲学院中学校を、現在の教会の北約1kmにある伯母野山に開校。学校で働く神父様方の姿勢や考え方に感銘を受けた生徒や保護者の多くが洗礼を受け、また地域住民の方も含めて信徒の数が増えていき、彼らを受け入れる共同体を創ることを目的として1939年に六甲教会の

第一歩が踏み出されました。当初は近隣に住む信者の方の自宅をお借りしてミサなどを行っていたようですが、1948年に現在教会がある赤松町にイエズス会の司祭館と聖堂が完成し、六甲小教区が認可されました。

その後、イエズス会の司祭やたくさんの信徒、外国の多くの方々からの援助によって、1953年5月に、現在の聖堂の前身である木造の大きな旧聖堂が完成。さらにその3年後の1956年に聖堂入り口の横に鐘楼が完成し、六甲教会の鐘の音が地域でも有名になっていきました。以来信徒の数も年毎に増え、主の家、祈りと交わりの場として発展してきたのですが、聖堂が木造であったため築後30余年にして老朽化が目立ち始め、倒壊の危険も指摘されたこと、さらに神戸市の都市計画で教会の面する西側の道路を拡幅するために土地の提供を求められ、旧聖堂入り口前のスペースがほとんどなくなってしまったことなどから、1989年4月の評議会で新しい聖堂を立てること

が決定し、1994年に起工式が行われました。

翌年の1995年に起きた阪神・淡路大震災には、鉄骨・鉄筋構造が組みあがりコンクリート打設工事の段階で遭遇したのですが、工事中の躯体には何の異常も認められず、また旧聖堂(当時はそこでミサが行われていた)、鐘楼、司祭館も無事であることが確認され、工事は2月1日から再開されて当初の予定通りの期日で完成。11月3日に安田大司教、イエズス会ニコラス管区長の他、多くの司祭団が参列されて献堂式が行われました。

旧聖堂は、ヨーロッパの古い教会に見られる縦長の形をしていましたが、新しい聖堂は近代的なドーム型で頭上から柔らかな光が差し込み、祭壇は信徒から近い距離で信徒が祭壇のまわりに集うというイメージで、横長のスタイルになっています。

また、震災を無事に乗り越えた鐘楼は、以前のままの形で教会の入り口に残され、教会の外側に面した部分には、「マースランドの聖母像」が安置されています。この像は、ベルギー・アントワープ大聖堂にある14世紀頃のマリア像をアントワープ市民が複製して、大震災で亡くなられた多くの人々を偲び、また多くの被災された人々を慰めるために神戸市民に贈られたもので、多くの市民に見て頂けるよう、教会の外に向けて置かれています。

六甲カトリック教会は、カトリック大阪大司教区神戸地区に属し、カトリック住吉教会、カトリック神戸中央教会とともに3教会で東ブロックを形成しています。



祭壇とパイプオルガン



「マースランドの聖母像」

編集後記

日本聖公会 神戸聖ミカエル教会 執事 遠藤 洋介

「担いあい」

新型コロナウイルスの影響で、私たちの生活様式は急激に変化していき、それに取り残されないように連日、ニュースやインターネットでの情報を確認しています。それに加え、夏の猛暑、集中的な大雨、台風など、自然の脅威とも共存し、その影響は野菜や魚、畜産物などにも大きな被害をもたらしています。

いつになれば穏やかで安定した日々を送ることができるのでしょうか。

一つの部分が苦しめば、すべての部分が共に苦しみ、一つの部分が尊ばれば、すべての部分が共に喜びのです。

(コリントの信徒への手紙Ⅰ 12章 26節)

病い、経済的な問題、会いたい人に会えない、様々な不安を払拭できないなど、苦しい理由は人によって異なりますが、共通しているのが、新型コロナウイルスの影響でそれが露わにされたことです。今、世界中の多くの人たちは、この苦しみを分かち合い、担い合っています。神様も苦しみを担っています。

いつか必ず新型コロナウイルスも収束に向かいます。大きく喜び合える、そんな時が一日も早く来ることを共に祈りましょう。

クリスチャンセンター 神戸バイブル・ハウス〈KBH〉の活動目的

一般社団法人クリスチャンセンター神戸バイブル・ハウスは、キリスト教各教派のキリスト者が、様々な違いを尊重しつつ協働すること及び聖書の紹介・普及を推進するために設立されました。この目的を実現するために、主に兵庫県南部に位置する教会の信徒・聖職・教職者を中心とした奉仕により、

- (1) 聖書及び関連文書等の展示及び研修・啓発・文化活動
- (2) キリスト者相互の交わりを深め、一致を目指すクリスチャンセンターとしての事業
- (3) 当法人の維持運営に必要とされる事業

を展開しております。「バイブル・ハウス友の会」と「バイブル・ハウス支援委員会」は当法人を財政的に支援し、当法人運営のために大きな役割を果たしております。

